

工場セキュリティ対策は万全ですか？

～いまさら聞けない「IEC62443」や北米工場向け「NIST」対策の
秘訣をロックウェル・オートメーションよりご紹介しております～

ネットワークセキュリティサービス
(NSS: Network/Security Services)

OTセキュリティ動向、共通課題



旧式システムの運用

パッチ未適用のレガシーシステム

インセキュアデザイン

ネットワークセグメンテーションの欠如

知識・スキル不足

ITセキュリティ⇔OT知識

OT環境の可視化

OT資産、プロセスの可視化

アクセス管理

進化するアクセス・ニーズ

変更管理、導入後の運用

24時間 / 365日運用

ビジネスニーズ

リアルタイム情報

IT対策同様にOTもセキュリティ対策は必須だが、現状は課題山積！

特にOTは外部ネットワークから切り離れた「鎖国状態」で長年放置されてきました。そのため「個別最適化」「ガラパゴス化」の典型となっている事例が日本国内で散見されます。

問い合わせ先:

ロックウェル・オートメーションジャパン株式会社

問い合わせフォーム: <https://www.rockwellautomation.com/ja-jp/company/about-us/contact-us.html>

ロックウェル・オートメーションの強み、提供できる価値

700+ グローバルのフィールド・サービス・リソース

300+ 専任コンサルタントとテクニカルリソース



120年以上の産業オートメーション経験



世界屈指のパートナー、カスタムソリューションを提供



豊富なグローバル展開の専門知識



頼りになるセキュリティ・オペレーション・センター

IEC62443・NIST標準ガイドラインに準拠した対策サービスを提供



サイバーセキュリティの標準規格・ガイドライン

経済産業省(産業サイバーセキュリティ研究会)
「工場システムにおけるサイバー・フィジカル・セキュリティ対策ガイドライン」2022.11.16

IEC 62443

IEC 62443は、国際電気標準会議(IEC)とISA99によって共同で開発されたOTセキュリティの国際規格。組織、システム、コンポーネントを横断的にカバーしており、海外では国の標準ガイドラインのベースとしてIEC 62443を採用することが多い。

NIST

米国国立標準研究所(National Institute of Standards and Technology: NIST)が発行した国際標準。サイバーセキュリティを向上させるために、識別(Identify)、防御(Protect)、検知(Detect)、対応(Respond)/復旧(Recover)の5つのコアで構成されたフレームワークを提示している。